

2026年

学校便り

2 その②

里浦っ子



文責：校長

令和7年度No.17

令和7年度スローガン

笑顔いっぱい みんなで創る 楽しい学校

～気づき、考え、行動しよう～



今年度最終の授業参観

2月13日(金)

今年度最後の参観授業を実施しました。3年生は学級閉鎖のため残念ながら授業はありませんでしたが、それぞれの学年で、今年できるようになったことの紹介やこれまでの学習のまとめなどの授業が行われました。子どもたちは、保護者の皆様の前で緊張したと思いますが、やりきったことで達成感を感じたことと思います。また、同日、学校運営協議会も開催しました。委員の皆様からは、「子どもたちは、いつ出会ってもしっかり挨拶してくれます」「とても落ち着いて学習ができていますね」などお褒めの言葉をいただきました。今後も子どもたちが成長していく姿を学校、保護者、地域がともに見守り、支援する協働関係でありたいと思います。

お忙しい中、参観いただき、ありがとうございました。



留学生との交流(4・5年生)

2月6日(金)

鳴門教育大学の海外留学生5名に来ていただき、4年生と5年生が外国語科の授業を行いました。子どもたちはこれまでに学んだ英語を使って、お気に入りの場所や、里浦のおすすめなどを紹介しました。留学生の質問に何とか答えようと奮闘する姿も見られました。また、留学生もそれぞれの国のおすすめを紹介してくれて、子どもたちは興味深く話を聞いていました。子どもたちにとっては学んだ英語を実際に使うとともに、外国の文化を肌で感じるいい機会となったようです。



わかめの刈り取り(5年生)

2月16日(月)



5年生が粟津漁港で、12月に種付けを行ったわかめの刈り取りを行いました。約3cm程だったわかめが児童の背丈ほどにも成長し、児童は、鎌を使って手際よく刈り取っていきました。収穫後には、漁協婦人部の皆様のご厚意で味噌汁やしゃぶしゃぶをごちそうになり、新鮮なわかめのおいしさに舌鼓をうちました。

帰校してからは、全校児童へのおすそ分けとしてわかめを小分けする作業に取り組みました。地域学習のお世話をいただいた里浦漁協ならびに市関係者の皆様、ありがとうございました。



市音楽会(金管部出演)

2月5日(木)



鳴門市小学校連合音楽会がアミノバリューホールで開催され、市内全12校が参加しました。本校からは、3～6年生の金管部29名が出場し、「プレミアムプラスセレクション(鬼滅の刃編)」を演奏しました。この日まで練習をがんばってきた子どもたちは、たくさんの人前で堂々とした態度で演奏し、大きな拍手をいただいたことで、自分への自信や達成感を持つことができたと思います。

保護者の皆様やクラスの友達など会場まで応援に駆けつけてくださりありがとうございました。

